



平成30年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年9月11日

上場会社名 ライクキッズネクスト株式会社
コード番号 6065 URL <https://www.like-kn.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 雄一

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 石井 大介

TEL 03-6431-9899

四半期報告書提出予定日 平成29年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第1四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成29年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第1四半期	4,266	21.5	319		549	214.2	370	222.8
29年4月期第1四半期	3,511		15		174		114	

(注) 包括利益 30年4月期第1四半期 375百万円 (211.3%) 29年4月期第1四半期 120百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第1四半期	70.79	61.99
29年4月期第1四半期	21.93	19.20

(注) 28年4月期は決算期変更により平成28年1月1日から平成28年4月30日までの4ヶ月間であったため四半期連結財務諸表を作成しておりません。そのため、29年4月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第1四半期	11,150	3,034	27.2	579.01
29年4月期	12,184	2,711	22.3	517.36

(参考) 自己資本 30年4月期第1四半期 3,034百万円 29年4月期 2,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		10.00		10.00	20.00
30年4月期					
30年4月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	12.1	70	9.4	1,300	27.6	800	15.1	152.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年4月期1Q	5,241,000 株	29年4月期	5,241,000 株
30年4月期1Q	92 株	29年4月期	92 株
30年4月期1Q	5,240,908 株	29年4月期1Q	5,240,908 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、海外経済の不確実性はあ
るものの、各種政策の効果もあり、緩やかに回復へ向かうことが期待されております。

保育業界におきましては、特に保育士や用地の確保等の課題が大きい都市部において、待機児童問題はますます
深刻化しており、内閣府は今年度に企業主導型保育所を2万人分増やし、厚生労働省は平成31年度末までに22
万人分の予算確保を目指す中で、平成30年度分として企業主導型保育所の増加分を除く9万人分の予算措置を求
める等、保育施設の新規開設と保育士の確保を推進すべく様々な施策が導入されております。

このような状況のもと、当社グループでは、親会社であるライク株式会社の連結子会社である総合人材サービ
ス事業を営むライクスタッフィング株式会社との連携により、保育士の採用力と定着率の向上を図り、認可保育
園・学童クラブ等の公的保育施設の開設と、事業所内保育施設の受託の強化と収益性の改善に注力いたしまし
た。

さらに、平成29年8月1日に、当社については「ライクキッズネクスト株式会社」へ、連結子会社の株式会社
サクセスアカデミーについては「ライクアカデミー株式会社」へ商号を変更いたしました。求職者様、スタッ
プ様、保育・介護施設の利用者様、顧客企業様、株主様、従業員等全てのステークホルダーに愛される企業グル
ープでありたいという気持ちを込めた「L I K E（ライク）」を根幹にブランドを統一することで、利用者様から
選ばれ続ける質の高い保育サービスの提供と研修コンテンツの拡充による保育業界における人材の創出に、より
一層注力してまいります。

当第1四半期連結累計期間において新たに開設した施設は2施設となりました。

(公的保育事業)	合計2施設
・認可保育園	合計2施設
東京都	2施設（北区1施設、板橋区1施設）

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,266,531千円（前年同四半期比21.5%増）、営業利益は
319,957千円（同1,948.5%増）、経常利益は549,570千円（同214.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益
は370,981千円（同222.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(受託保育事業)

受託保育事業におきましては、企業・病院・大学等が設置する保育施設を受託運営しておりますが、平成29年
4月に実施いたしました受託契約の見直しにおいて、閉鎖となる施設もあり全体の受託数は減少したものの、多
くの施設で適正な利益での契約更改が成功した結果、増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は980,165千円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益
は67,021千円（同97.1%増）となりました。

(公的保育事業)

公的保育事業におきましては、立地等の条件面でも保育の品質においても利用者様に選ばれ続ける認可保育園
や学童クラブ等の新規受注と開設に注力し開設コストが発生したものの、補助金の増額等もあったため、当第1
四半期連結累計期間における売上高は3,286,366千円（前年同四半期比27.6%増）、営業利益は516,552千円（同
129.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,150,353千円（前連結会計年度末比1,034,577千円減）となりました。

（流動資産）

流動資産は3,160,034千円（同1,525,582千円減）となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資のために現金及び預金が前連結会計年度末比で750,862千円、未収入金が644,475千円減少したためです。

（固定資産）

固定資産は7,990,318千円（同491,005千円増）となりました。これは主に公的保育事業における新規施設の設備投資のために有形固定資産が増加したためです。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は8,115,813千円（同1,357,681千円減）となりました。

（流動負債）

流動負債は3,010,422千円（同1,157,238千円減）となりました。これは、主に未払消費税が686,834千円、未払金が152,865千円減少したためです。

（固定負債）

固定負債は5,105,391千円（同200,443千円減）となりました。これは、主に長期借入金の返済により211,012千円減少したためです。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,034,540千円（同323,103千円増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益370,981千円による利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年6月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,527,387	1,776,525
受取手形及び売掛金	1,024,993	878,550
原材料及び貯蔵品	425	425
繰延税金資産	141,984	141,984
未収入金	649,337	4,861
その他	344,189	360,195
貸倒引当金	△2,700	△2,506
流動資産合計	4,685,617	3,160,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,518,869	6,781,767
減価償却累計額	△1,555,702	△1,654,890
建物及び構築物（純額）	4,963,167	5,126,877
リース資産	689,528	689,528
減価償却累計額	△125,693	△133,831
リース資産（純額）	563,835	555,697
建設仮勘定	263,171	532,613
その他	404,253	412,497
減価償却累計額	△262,035	△275,896
その他（純額）	142,217	136,601
有形固定資産合計	5,932,392	6,351,790
無形固定資産	41,908	38,954
投資その他の資産	1,525,012	1,599,574
固定資産合計	7,499,313	7,990,318
資産合計	12,184,931	11,150,353

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	951,608	905,279
リース債務	30,601	30,757
未払金	716,276	563,411
未払法人税等	118,600	212,404
未払消費税等	758,976	72,141
前受金	349,129	310,218
賞与引当金	335,821	219,991
その他	406,645	196,218
流動負債合計	4,167,660	3,010,422
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	3,289,429	3,078,417
リース債務	544,770	537,021
退職給付に係る負債	194,114	202,918
資産除去債務	277,520	287,033
固定負債合計	5,305,834	5,105,391
負債合計	9,473,494	8,115,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,771	285,771
資本剰余金	510,439	510,439
利益剰余金	1,965,768	2,284,341
自己株式	△137	△137
株主資本合計	2,761,841	3,080,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	92
退職給付に係る調整累計額	△50,511	△45,966
その他の包括利益累計額合計	△50,405	△45,874
純資産合計	2,711,436	3,034,540
負債純資産合計	12,184,931	11,150,353

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年5月1日 至平成28年7月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年5月1日 至平成29年7月31日）
売上高	3,511,676	4,266,531
売上原価	3,022,833	3,376,912
売上総利益	488,842	889,618
販売費及び一般管理費	473,223	569,660
営業利益	15,619	319,957
営業外収益		
受取利息	1,444	1,487
設備補助金収入	156,250	223,081
その他	11,493	14,531
営業外収益合計	169,187	239,100
営業外費用		
支払利息	9,686	9,444
その他	232	43
営業外費用合計	9,918	9,488
経常利益	174,888	549,570
税金等調整前四半期純利益	174,888	549,570
法人税等	59,966	178,588
四半期純利益	114,921	370,981
親会社株主に帰属する四半期純利益	114,921	370,981

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年5月1日 至平成28年7月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年5月1日 至平成29年7月31日）
四半期純利益	114,921	370,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	△14
退職給付に係る調整額	5,762	4,545
その他の包括利益合計	5,693	4,530
四半期包括利益	120,614	375,512
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,614	375,512

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成28年5月1日 至 平成28年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	受託保育 事業	公的保育 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	936,220	2,575,455	3,511,676	—	3,511,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	936,220	2,575,455	3,511,676	—	3,511,676
セグメント利益	34,006	225,484	259,491	△243,872	15,619

（注）1. セグメント利益の調整額△243,872千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成29年5月1日 至 平成29年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	受託保育 事業	公的保育 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	980,165	3,286,366	4,266,531	—	4,266,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	980,165	3,286,366	4,266,531	—	4,266,531
セグメント利益	67,021	516,552	583,574	△263,616	319,957

（注）1. セグメント利益の調整額△263,616千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。